日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース　県議会控室 823-9524　自宅 872-9324　高知市丸の内 1-2-20　高知市福井町1475-3　2021.12.26　No.712

県議会 日本共産党本会議質問より
自由民権 土佐の歴史
高知県議会 岡田氏が政治姿勢問う

日本共産党の岡田芳秀高知県議は14日、県議会で代表質問に立ち、憲法などについて浜田省司知事の政治姿勢をただしました。

岡田氏は「日本の民権思想、特に土佐の自由民権思想を源流として成立したのが日本国憲法だ」と指摘。浜田知事は歴史学者の家永三郎氏が高知県の自由民権家の植木枝盛の草案と日本国憲法が主権在民などの点で酷似していると評していることなどに言及し、「わが国の立憲政治の成立過程で土佐の自由民権活動がこれを大きく後押しし、また、植木枝盛の草案は現憲法の理念を先取りするものであったといえると考える」と答えました。

また、岡田氏は「自由民権の思想を源流とし、侵略戦争の痛苦の反省から生まれた憲法の成立過程を学ぶことは、主権者教育にとって重要だ」と強調。伊藤博明教育長は県教育委員会発行の歴史副読本『中高生が学ぶふるさと高知の歴史』で自由民権運動の理想が日本国憲法に結実したことが触れられていることなどを紹介し、今後も憲法の制定過程の学びを推進していくと表明しました。

米軍機の低空飛行訓練の問題で、岡田氏は本山保育所の上空を米軍機が飛来する映像や、怖がって園児が保育士に抱き付く写真を見ての思いを質問。浜田知事は「住民を強い不安に陥れるような異常な訓練については、何としても中止していただかなければならないとの思いをあらためて強く感じた」とのべました。

教職員変形労働やめよ
高知県議会 米田氏、条例化反対

日本共産党の米田稔高知県議は15日、県議会で一般質問に立ち、教育職員の変形労働時間制、新型コロナウイルス対策の問題などを取り上げました。

米田氏は教育職員の変形労働時間制について、「時期尚早であり、条例化は見送るべきだ」と質問。伊藤博明教育長は「休日をまとめて取得することで教職員がリフレッシュする時間を確保するものだ」などと条例化の意向を強弁。米田氏は再質問で「8時間労働という人類がかちとってきた大原則からいえば大きな逸脱だ」「一番大事なのは8時間労働を最大限守る。そして、世界で最も多忙な教職員の働き方を根本から改革することが一番のリフレッシュの道だ」と力説しました。

新型コロナ対策で米田氏は、心身ともに健康で人間らしい働き方、基本的に残業なしで対応できる医師数の確保などを提起し、第5波を教訓に、早期に治療し、重症化を防ぎ、医療資源がひっ迫しない取り組みの現状と課題を質問。浜田省司知事は「第5波の経験から、病床や宿泊療養施設の拡充に加え、入退院調整の迅速化や自宅療養者のさらなる不安軽減などが課題だ」などと答えました。

来年の無料法律相談は

2022. 1月17日(月)
PM 6:00～8:00
日本共産党 九日事務所にて

来年の話をすると鬼がわらう、と言いますが、こんなにおしつまると、さすがにわらうにはなりませんね。赤旗日曜版が年始は1/2と1/9号が合併号で年末までに配布され、次号が1/16日号となるため、少しはやいですがお知らせします。

年があけたら、ご予約ください。
090-6280-3860 中根にまで

わたしの てくてく歩記 (709)

12月18日 赤根より

☆今年もいよいよ最終のニュースになりました。県議会は23日閉会ですが、この中で、県立学校の教職員の働き方について県が条例をつくりました。30日前までに1ヶ月42時間以内の残業を申しいれ、校長が許可すると、夏休み(子どもたちが)中に、最大で5日間の代替休日をとれるというもの。ただでさえ多忙で、病休者が続出しているというのに、改革の根本がズレています。人は機械ではない！子どもの声をじっくり聞ける教育環境を先生につくることが先ではないか！反対したのですが、可決されてしまいました。怒りのしめくくりです。